

2 教科指導・生活指導・健康管理に関する指導の重点

(1) 学習指導

- ① 「確かな学力」の育成
- ② 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
- ③ 児童のつまずきの解消や系統性を重視した授業
- ④ 小中一貫教育の推進。義務教育9年間を見通した他校との交流

(2) 道徳教育・人権教育

- ① 教員の授業力の向上を図り、教育活動全体を通じて道徳性を養う
- ② 「人権教育基本法」に基づき、同和問題が人権問題の重要な柱であると捉えつつ、課題解決に向けて総合的に取り組む

(3) 特別支援教育

- ① 特別支援教育の理解及び啓発の推進。(インクルーシブ教育システムの構築)
- ② 一人一人の教育的ニーズに応じた多様な学びの場における必要な支援の充実

(4) 特別活動

- ① 児童の自主的・実践的活動の積極的支援とキャリア教育の充実
- ② 望ましい集団活動による豊かな人間性や社会性の育成
- ③ 人間関係の形成と自己の生き方についての追求による自己肯定感の育成

(5) 生活支援(生活指導)

- ① 共通理解と児童の内面理解
- ② 学校・家庭・地域社会との連携深化
- ③ いじめの未然防止、早期発見・早期対応における組織的対応の充実

(6) 健康教育と食育の推進

- ① 感染症予防と生命尊重の精神の涵養
- ② 給食指導等を活用しての食習慣の確立

(7) 安心・安全の確保

- ① 安全に対する意識の向上
- ② 子どもの安全や防災体制の充実
- ③ 危機管理機能の向上(毎月15日を「安全の日」と定め、施設・設備の安全点検の実施)

(8) 国際理解教育

- ① 異文化を理解し尊重する態度や、共に生きていく態度の育成
- ② 我が国の文化や伝統を大切にすることの育成と他国の歴史や文化についての理解の深化

(9) 環境教育

- ① 地域の産業、自然、人材等をいかした学習素材の積極的な活用と学校・地域をつなぐ体験活動
- ② SDGsの目標達成をめざし、環境保全に向けた実践的な態度や能力の涵養

(10) 教育の情報化

- ① ICTの効果的な活用による情報活用能力・情報モラルの育成及びGIGAスクールの推進
- ② 教職員のICT活用力の向上を図り、校務の情報化を推進
- ③ ネットトラブルの未然防止の推進

(11) 教職員としての資質と指導力の向上

- ① 社会の変化に対応した教育観の確立と自らの意識変革
- ② 研修による学習指導法の工夫改善とその研究の推進
- ③ 教育公務員としての職務の自覚と勤務時間の適正化

(12) こころと体の健康管理

- ① 児童の日々の健康状態の把握と、健康安全の保持
- ② 不登校への対応

(13) ふるさと意識を醸成する教育

- ① 地域とのふれあいを通してふるさとのよさを知り、地域の一員としての自覚
- ② ふるさと東栗栖をこころに刻む ～ヴィレッジプライド～